



## 目次

### 第一章 弄られ美少女

#### 一 痴漢男の当番

#### 二 処女喪失の中だし

### 第二章 弄られ美女

#### 一 溜香の捕囚授業

#### 二 肉鞆にされる人妻

### 第三章 弄られ女子×生

#### 一 美鈴の捕囚授業

### 法的拘束力を持つ重要事項および購入者同意契約

## 第一章 弄られ美少女

### 一 痴漢男の当番

満員電車が駅にすべりこんでくる。夏場は冷房の強い車両など、非常に混雑する。座ることを諦めたサラリーマンは、出来るだけ環境のよい場所を選ぶ。至極当然のことであろう。

ただ、制服姿の早乙女美鈴に寄り添うサラリーマンは別だ。彼が乗っている車両は、弱冷房車であった。おまけに、ドア口は、電車が到着するたびに、客の出入りがあるため、ストレス度の高い場所だ。

（あ、今日も来たの……）

ツインテールの美少女は、軀を硬くした。背後にはりついた男が、さりげなくスカート越しに臀部へ触れてきたからだ。

即座に手首を掴み上げて、痴漢と叫ぶ勇気が、美鈴にはなかった。それなのに、中途半端な義侠心と、頼まれたら断れない優柔不断な性格が、今回のハプニングを導いていた。

「おはよう、美鈴ちゃん……」

肩越しに囁く声を聴いて、少女の背中に悪寒が走った。

（なんであんなことをしてしまったんだろう……）

泣きたくなる乙女心に、ふと、二週間前の出来事がよみがえった。

背後に立っているのは、小田鬼龍。美鈴の通う学校の校長であった。

二間前に、同じ場所で別の女子生徒が、鬼龍にスカートを撫でられていた。親友の愛美だった。どう見ても同意の上で行われているとは思えず、登校途中に聞いただとそうと近寄った。

「おはよう、早乙女さん。どうしたの？ 血相を変えて……」

ふたりは、最寄りの駅から学校まで、車で一緒に行く。その理由が何となくわかった瞬間だった。

「校長先生、あなた……」

美鈴が口を開きかけた瞬間、校長はさりとて言った。

「早乙女さん。立ち話するのなら、一緒に乗って行きましょう。話はおいおいお聞きします……」

鬼龍は美鈴の思考を先回りしていた。手短な会話で、おぞましい約定を取り交わしているのが分かった。

成績の悪い生徒や、経済的に通学が難しくなった生徒へ、ある条件に同意することで、援助しているというのだ。愛美の場合、通学途中に利用する電車内で、痴漢されることだった。

義憤に駆られた美鈴は、代役を買ってしまった。期間は夏休みの間。時間は朝のラ

ツシユアワー。場所は三両目のドアの死角。

「そういえば、君の条件を聞いてなかったね。こちらとしても、ただで、こんな真似に付き合わせるつもりはない」

鬼龍の指がチェック柄のスカートに密着する。青とグリーンのチェック柄の布地は、膝上の桃尻スレスレのラインまで短くされていた。

「いやっ……」

蚊の鳴くような小さい声で、少女はヒップを振った。だが、男の手はまったく引つ込まない。美鈴の葛藤を、心から楽しんでるように、ピタリと張り付いてきた。

（条件なんて……）

美鈴はドキドキしながら、肉付きのいい臍をよじる。白いブラウスの下には、筋肉質な白い女肉が柔らかいラインを描いている。

新体操部に所属している美鈴は、夏休みの練習で、ラッシュユアワールの電車を利用しなければならなかった。

「君の望みを……まあ、限度はあるが、言ってみたまえ。親友のために身代わりになった分、善処しよう……」

スルツと黒髪を結っているリボンを外された。艶々した髪の毛が肩におちて、一つになる。左手で手すりを握り、ぶるぶると美鈴は、臍を震わせた。

「うう、いやらしい手つきダメえ……」

恥ずかしさに耳たぶが熱くなる。

「まだ慣れないか。バージンなのかね、君は……初々しいから、イジメたくなつてうずうずするんだよ……」

その時、大きく車両が左右へ揺れた。バランスを崩した美鈴は、背後の男へ軀を委ねてしまう。逞しい胸板に背中が触れた。

（すごい筋肉……）

校長は節制と外見にも気を配っている。厚い胸板は、武道で鍛え上げたものらしい。スカート越しに、股間の盛り上がりが分かる。おぞましい熱に、ヒップをずらそうとした。

「遠慮しなくていいんだよ」

「そういう問題じゃありません……いや、ああ、擦りつけないで……」

思わず背後を睨んでしまう。

（ナマを出しているなんて）

弾力性に富む尻たぶが、ぐにやりとくぼまされた。

鬼龍が腰を突き出してきたのだ。

「君のヒップの肉は、もちもちしているね。気持ちいい……」

男は嬉しそうにグルグルと腰をローリングさせてくる。

「感想なんて聞いてません。んふ、ああ、いやっ……」

逃れようとした美少女の胸が、がら空きになった。

「逃がさないよ。おっぱいも成長著しいね」

ゴツゴツした節くれだった指に、たわわな双房がつかまれる。スポーツブラをつけている乳房に、甘い痛みが走った。

「あうっ、驚掴みなんて……強くないで……」

いつになく、鬼龍の息は荒くなっていた。

（ナマでお尻を……）

スカートを捲られて、真っ白な桃尻に亀頭がめりこんでいる。熱く硬い棒の先端が、したたかに粘液で濡れている。

「すまないね。勃起は、わたしでも制御できない時がある。君みたいな綺麗な子が相手をしていると、余計にね……」

「汚いモノを当てないで、いやっ、どうして、はああ、んんっ、指が、入ってきそう……」

尻たぶの怒張へ集中していると、右手が前からショーツの内部へ割り込んできた。キュキュツと舟底を擦りあげて、猛然と指先を突っこんでくる。

「続きは本文でお楽しみください」

## 法的拘束力を持つ重要事項および購入者同意契約

本文書は、成人向け官能小説作品（以下、「本作品」という）を公開・販売するにあたり、著者（以下、「当方」という）と購入者（以下、「貴殿」という）の間で締結される法的拘束力を持つ同意契約です。本作品の購入、ダウンロード、閲覧、またはその他の方法でのアクセス行為により、貴殿は本免責事項の全条項に完全かつ無条件に同意したものとみなされます。同意できない場合は、

本作品の購入・閲覧を直ちに中止してください。

一年齢制限および法的確認

本作品は日本国内法において成人と認められる18歳以上の者のみを対象としています。

本作品の閲覧・購入により、貴殿は自らが法的に成人年齢（18歳以上）に達していることを宣言・保証し、これに虚偽があった場合のすべての法的責任を負うことに同意するものとします。

貴殿は、本作品を未成年者に提供・共有・販売・貸与しないことを誓約します。

貴殿は、本作品の閲覧にあたり、貴殿の居住地および閲覧地の法令で成人向けコンテ



ンツの閲覧が許可されていることを確認し保証するものとします。

## 二 コンテンツの性質および免責

本作品には、明示的な性的描写、成人向けの要素、およびその他センシティブな表現が含まれています。

本作品に登場するすべての人物、場所、団体、事件、状況は完全なフィクションであり、実在の人物（生存者・故人を問わず）、団体、事件、場所とは一切関係ありません。いかなる類似性も偶然の一致であり、意図的なものではありません。

本作品で描写される行為、状況、関係性は、現実世界における法的・倫理的・道徳的価値観を反映するものではなく、また推奨・奨励・助長するものでもありません。

本作品は芸術的・文学的表現の自由に基づく創作物であり、表現の自由を保障する憲法その他の法令により保護されています。

貴殿は、本作品の内容が貴殿の想像力を刺激し感情を喚起する可能性があることを認識し、それらに対する対処は貴殿自身の責任であることに同意するものとします。

## 三 個人の感性和判断の完全責任

性的表現や官能的描写に対する感じ方は個人差があります。貴殿は完全に自己責任において本作品を閲覧するものとし、その判断と結果について当方は一切の責任を負いません。

貴殿は、本作品の内容が貴殿の個人的価値観、信条、宗教的・道徳的・倫理的信念に合致しない、または挑戦的である可能性があることを明確に理解し、それにより生じる精神的・感情的反応について当方に責任を求めないことに同意するものとします。

貴殿は、作品内容に不快感や心理的動揺を覚えた場合、直ちに閲覧を中止することが貴殿自身の責任であることを認め、これを怠ったことによる結果について当方に一切の責任を求めないことに同意するものとします。

貴殿は、本作品を閲覧することによって引き起こされる可能性のある感情的・心理的、または精神的影響について当方が責任を負わないことを明示的に同意します。

#### 四 販売プラットフォームの規約と購入形態

本作品は、各販売プラットフォーム（note、DLsite、FANZA、その他EPUB形式で配信するプラットフォーム）の規約に準拠して制作・販売されています。

貴殿は、プラットフォーム固有の利用規約および制限事項をすでに確認し理解したことを確認するものとします。

貴殿は、本作品がもともnoteで公開された記事をEPUB形式に変換・編集して販売されている場合があることを理解し、それによる内容の差異や形式的特性について異議を唱えないことに同意するものとします。

貴殿は、購入後のEPUBファイルの管理は完全に貴殿の責任であり、ファイルの紛失、破損、または意図しない拡散について当方は一切責任を負わないことに同意するものと

します。

## 五 著作権および厳格な利用制限

本作品のすべての内容、テキスト、キャラクター、設定、ストーリー、アートワーク、およびその他の創作的要素に関するすべての権利（著作権、商標権、その他の知的財産権を含む）は、完全かつ排他的に当方に帰属します。

貴殿は、以下の行為を明示的に禁止されることに同意するものとします..

本作品の全部または一部の複製、再配布、転売、貸与

本作品の全部または一部の公開朗読、朗読配信、公開上映

本作品の翻訳、翻案、改変、二次創作、派生作品の作成

本作品の内容に基づく商品化、グッズ制作

本作品を利用したAI学習、データベース構築、テキストマイニング

本作品の全部または一部をSNS、ブログ、メッセージアプリ等で共有することその他、

当方の権利を侵害する可能性のあるあらゆる利用

貴殿は、本作品を個人的に楽しむ目的でのみ使用できるものとし、それ以外のいかなる目的での使用も厳格に禁止されます。

上記の制限に違反した場合、当方は法的措置を含むあらゆる適切な手段を講じる権利を留保し、貴殿はそれによって生じた法的費用を含むすべての損害の賠償責任を負うことに同意するものとします。

## 六 完全な責任免除および法的保護

当方は、本作品の閲覧、使用、または本作品へのアクセスができないことに起因して生じたいかなる直接的、間接的、偶発的、特別、懲罰的、または派生的損害（心理的・精神的被害、評判の損害、事業の中断、データの喪失、利益の損失を含むがこれらに限定されない）についても、たとえそのような損害の可能性について当方が知らされていた場合であっても、一切の責任を負わないものとします。

本作品の解釈、内容理解、および閲覧後に貴殿が取る行動や受ける影響については、完全かつ排他的に貴殿自身の責任であり、これに関連するいかなる請求からも当方を免責・防衛・保護することに貴殿は同意するものとします。

貴殿は、本作品に関連して第三者から当方に対して提起されるいかなる請求、訴訟、要求、費用、責任、および支出（合理的な弁護士費用を含む）についても、貴殿の本免責事項違反から生じた場合、当方を防衛、免責、および損害を与えないことに同意するものとします。

適用法で許可される最大限の範囲において、当方の総責任額は、貴殿が本作品に対して支払った金額を超えないものとします。

一部の法域では特定の保証の除外または責任の制限を認めていないため、上記の制限の一部は貴殿に適用されない場合があります。しかし、法律で許可される最大限の範囲で制限が適用されるものとします。

## 七 プライバシー、セキュリティおよびリスク認識

貴殿は、本作品の購入・ダウンロード・閲覧履歴が個人のプライバシーにかかわる機密情報であることを認識し、これらの情報および本作品のファイル自体の管理は完全に貴殿の責任であることに同意するものとします。

貴殿は、共有デバイス、公共の場所、職場環境、または第三者がアクセス可能な環境での本作品の閲覧・保存に伴うすべてのリスク（社会的評判、雇用関係、人間関係への潜在的影響を含む）を完全に理解し、そのようなリスクから生じるいかなる結果についても当方が一切責任を負わないことに同意するものとします。

貴殿は、インターネット通信、クラウドストレージ、デジタルデバイスに固有のセキュリティリスク（ハッキング、不正アクセス、マルウェア感染、データ漏洩など）を理解し、本作品の購入・保存・閲覧に関連するそのようなリスクについて当方が一切責任を負わないことに同意するものとします。

貴殿は、本作品の Epub ファイルまたはその他のデジタル形式が、技術的な問題、互換性の問題、またはデバイスの制限により正しく表示または機能しない可能性があることを認識し、そのような技術的問題について当方が責任を負わないことに同意するものとします。

## 八 問い合わせと紛争解決

本作品に関するご質問、ご意見は連絡先までお寄せください..

当方は問い合わせに対する回答義務を負わず、回答の有無、内容、タイミングはすべて当方の裁量によるものとします。

本免責事項または本作品に関連して生じるいかなる紛争も、日本国の法律に準拠するものとし、地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### 九 可分性と完全合意

本免責事項のいずれかの条項が無効または法的強制力がないと判断された場合でも、残りの条項は完全に効力を維持するものとします。

本免責事項は、本作品に関する貴殿と当方の間の完全な合意を構成し、書面または口頭を問わず、本件に関する以前のすべての理解、合意、表明に優先します。

本免責事項は、当方の書面による明示的な同意なしに変更または修正することはできません。

#### 十 承諾と効力発生

貴殿は、本作品を購入、ダウンロード、閲覧、または他の方法でアクセスすることに より、本免責事項をすべて読み、完全に理解し、法的拘束力のある合意として無条件に同意したことを認めるものとします。

本免責事項への同意は、貴殿による本作品へのアクセス時点で効力を生じ、永続的に有効であり続けるものとします。

法的通知… 本免責事項に同意せずに本作品にアクセスした場合、著作権法違反および契約違反となり、法的措置の対象となる場合があります。同意できない場合は、直ちに本作品の閲覧を中止し、すべてのコピーを削除してください。

本免責事項に同意された上で、作品をお楽しみいただければ幸いです。

最終更新日…二〇二五年三月二十九日

著者名…宇佐見翔